

JAいけだ CREATION



CONTENTS

- * しょくいくつうしん
- * 21NEWS アラカルト
- * シリーズ 協同組合と報徳
- * 給油課より
- * 人事異動
- * NTT設備事故防止のお願い

- * JAグループ通信
- * 畜産部通信
- * 新緑祭のお知らせ
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2018.

6
JUNE

No.102



平成30年度 青年部食育事業について

青年部主催による「親子参加型食育事業」が始まりました。今年で食育専用圃場を設置して11年目を迎えます。

今年も池田町内の小学校に参加をお願いしたところ、17家族が参加して頂けることになりました。5月の播種作業から10月の収穫作業まで4、5回の作業を通じ作物の栽培から収穫、そして自分たちで栽培した作物を食べるところまで体験していただく予定です。

今年も、希望が多かったポップコーン・カボチャ・スイートコーン・枝豆・さつまいも、馬鈴薯、そしてハロウィンなどで使われる大きなカボチャ（アトランティックジャイアント）を作付します。

参加された家族の皆様が、「食」を通じて楽しんでいただけるよう、関係機関と連携をしながら青年部員一丸となって食育事業に取り組んでいきたいと思います。



取り組み内容

- ①主 催 JA十勝池田町青年部
- ②共 催 池田町農業構造政策推進協議会・JA十勝池田町
- ③参加家族 池田小学校……11家族 利別小学校……6家族
- ④事業内容 ポップコーン、カボチャ、スイートコーン、枝豆、さつまいもの播種（定植）、馬鈴薯の植え付けから収穫までの一連の作業と試食
- ⑤圃場場所 農産センター北側 青年部食育圃場
- ⑥作業予定

日 程	作 業	そ の 他 内 容
5月12日（土）	畝きり・肥料まき・播種	事業説明、ポップコーン・スイートコーン・枝豆播種、馬鈴薯植え付け
6月9日（土）	定植・草取り・間引き	カボチャ・さつまいも定植
7月 中 旬	除 草 作 業	――
8月 下 旬	収 穫 作 業	スイートコーン・枝豆・カボチャ収穫、試食
10月 中 旬	収 穫 作 業	さつまいも収穫試食、ポップコーン収穫

※大豊作となった場合、池田町給食センターへの寄贈を予定しています。

※状況により作業内容が変更となります。

5月12日(土) ☀ 第1回目作業



馬鈴薯の植え付け方を説明する十河食育長 ▲



▲ 種まき



▲ 馬鈴薯植え付け

◀ 集合写真



第1回目食育事業を終えて

5月12日、平成30年度、1回目の食育活動を行いました。今回は17家族中14家族、保護者の方やご兄弟を含めて41名の参加となりました。

作業はポップコーン、枝豆、スイートコーン、馬鈴薯の順に植え付けを行い、最後にカボチャの苗作りを行いました。

今回は植え付ける作物も多く、快晴で気温も上がり、風が強い中での作業でしたが、子供たちはきちんと説明を聞き、青年部員と一緒に一生懸命作業をしてくれていました。何年も参加して頂き作業に慣れているご家族もいれば、初参加で全く経験のないご家族もあり、「種ってこんな色してるんですね」、「収穫が楽しみ」と皆さん楽しく植え付けをしてくれていました。

また、馬鈴薯を植えている時に「普段畑でジャガイモを植える時も手で植えているんですか?」と農業に関して部員に質問をしてくれた方もおり、活動を通じて少しづつ農業について知って貰えればいいなと思います。今年度の食育活動を楽しんで頂けるように頑張っていきたいと思います。

(記事・青年部 食育長 十河耕大)

農産課

ブロッコリー試験栽培始まる

本年度、約15年ぶりにブロッコリーの栽培を始めました。

本年度から実践される第7次農業振興計画で、新規作物導入に向けた取組みとして、振興計画策定時から情報の収集を行い、本年度試験栽培を実施することとなりました。

ブロッコリーは近年、量販店からの需要も高く、取引先からも作付が望まれている品目であります。

全道での作付面積は、減少する品目が多い中、作付面積が維持出来ている数少ない品目でもあり、作付意欲が高い品目とされています。

当JAでは夏場に販売できる品目が少なく、年間を通じて池田町の農産物を販売できる品目のきっかけにしたいと考えております。

今回の試験栽培に当たり、ブロッコリー作付経験者にご協力をいただき、4品種合計約1200株（3a）の栽培を行っています。4月中旬に播種を行い、5月中旬に移植をして、7月中旬頃の収穫を目指しております。作付面積が小規模なことから、収穫されたブロッコリーは、本格的な流通はできないものの、道内の量販店で極少量ではありますが試験販売を予定しております。

今後も収穫から販売まで広報を通じて紹介をさせていただきます。今回の記事を通じてブロッコリーを栽培してみたい、話を聞いてみたいなどありましたら、農産課までご連絡いただけますようお願い致します。

（記事・農産課長 秋野健太）



平成30年度 キックオフ大会開催

～風通しの良い職場づくり、事業目標達成に向けて一致団結～

平成30年4月24日、全役職員が一堂に会し、キックオフ大会を開催致しました。

この大会は、役職員が一丸となり平成30年度の事業目標達成に向けて、各部署から本年度の重点項目、行動計画の発表を行い、目標を共有する組織づくりをめざして、毎年4月に5S活動推進委員会が主体となり開催しております。

鈴木雅博組合長の開会挨拶後に、大塚常務理事から平成29年度の決算報告、平成30年度の事業計画、そして「働き方について」の発表が行われました。目標達成、ミス防止の為に自分で考えず、同僚・上司からアドバイスを頂き「改善」のサイクル（P D C Aサイクル）を回すということを再認識致しました。

その後、重点項目の基礎となる3カ年計画の「第7次振興計画」をはじめ、6部9課、指導チーム、5S活動推進委員会の発表が行われ、目標達成に向け各部署の取り組みを参加者全員で共有しました。

最後は5S活動推進委員会から、平成29年度の活動報告、平成30年度の事業計画が発表されました。平成29年度は外部講師を招いた「仕事の教わり方研修」、日曜日に全課の職員で事務所の窓掃除、懇親会の開催など、新たな取り組みを行ってまいりました。今年は5S委員が改選となり、新しいメンバーで働きがいのある職場づくりをめざして、5S活動の基本や効果を共通認識できるような活動を進めていきます。

キックオフ大会終了後は、懇親会、新入職員の紹介を行いました。他部署の職員と交流できるコミュニケーションの場づくりを目的としています。

今回のキックオフ大会を本年度のスタートに、農協役職員一致団結して事業目標達成を目指して取り組んで参ります。

(記事・5S委員 小野寺絵里)



鈴木組合長による開会挨拶



5S活動推進委員会の
本郷委員長による主催者挨拶



発表の様子

研修の様子



農産課

南瓜部会 育苗現地研修会

5月24日に、南瓜部会の育苗現地研修会を実施いたしました。

今回は種苗会社を講師にお招きし、2名の生産者のハウスにて、ポット

苗の生育状況と、定植後の管理作業の確認を行いました。

部会員からは、育苗期間中の水やりの頻度、摘芯の方法、畦間・株間の設定方法など、幅広い分野で多くの質問があがりました。講師だけでなく、部会員同士での情報交換も多くなされ、農繁期での研修会開催でしたが、良質な池田町産の南瓜生産に向けて、活発な研修会となりました。

今回研修を行ったポット苗の南瓜は、6月10日ごろに定植予定です。今後も南瓜部会では定期的に現地研修会を開催し、美味しい南瓜の安定生産に向けて取り組んで参ります。

(記事・農産課 岡田雄貴)

「社会生活の秩序を乱すような悪質な事業はしてはならない」、あるいは「目の前の利益だけを考え、他人の迷惑や子孫におよぶ影響も考えないのは事業ではない」と諭しています。

「これは二宮尊徳の教える柱の一つにある『道徳と経済の一元論』です。道徳（心・精神）と経済（身体・物・金）がバランスよく融和し、互いに補強しあうことが大切であるとの教えです。

経済が道徳を忘れ、経済・合理主義一辺倒になると、物欲に振り回されたり、道徳にそむいた行為が頻発するなど、不祥事が起きる社会になります。そのため、常に心田開拓によって心の修養に勤めながら、経済の発展をはかり、一層道徳（精神）を発揚していくことが人の道です。奪うこと、争うことのない平和な社会が実現できると説いているのです。

リーマン・ショック以降、企業に対する消費者の見る目が厳しくなっています。

**道徳を忘れた経済は罪悪である
経済を忘れた道徳は寝言である**

シリーズ
協同組合と報徳
No.45

それまでの企業に対する評価基準として、売上高や経常利益、時価総額（株価）などがあり、株主価値を最大化することが目的となっていました。しかし、リーマン・ショック後の後始末をめぐって、金融機関等に対する公的資金の投入などに批判が強まりました。利益を拡大するためのリスクを無視した投資が行われ、挙句の果てに公的救済策が講じられたことは、まさにモラルハザードとも言つても良いでしょう。

そのため、企業にあっても「社会的責任」「社会貢献活動」が強く意識されるようになつてきました。一部の企業では、未だ利益目標を達成するための不正経理が発覚したり、雇用責任を放棄してのリストラ実施などが行われています。利益を拡大するために事業の急拡大を行つた結果である場合も多いようです。

残念ながら尊徳翁の時代では考えられないような、道徳が欠落していると言つてもいいような経済活動が現在でも見られます。そもそも、経済活動は社会を豊かにするための活動であるべきです。経営者として利益を上げることとは社会や従業員・家族を幸せにするためであつて、利益を上げることが最終目的ではないはずです。

(北海道報徳情報

報徳生活読本より)

第1弾

給油課より

廃オイルエレメント・オイル缶の回収

廃オイルエレメント・オイル缶の廃棄にお困りですか? 回収いたします!



今年も、当JA給油所にて農業機械オイルエレメント及び、オイル缶の回収を実施いたしますので、ご希望の方は下記日程に指定の場所までご持参いただくようお願い申し上げます。

尚、オイルエレメント・オイル缶につきましては産業廃棄物処理法に基づき当JA給油所にてマニフェスト制度により、産廃処理業者へ引き渡します。

回収日時

6月18日(月) 午前9時30分~10時30分厳守

場 所

農協氷温ストレージ前駐車場(西側)にて

回収業者

株アールフォウ

回収料金

- ①廃オイルエレメント = 1,500円 / 1ペール缶当 (オイル抜きのもの)
- ②廃オイルペール缶 = 87円 / 1ペール缶当 (多少の残油可)

※ 20L缶の蓋は外し、オイルエレメント・ペール缶の残油等は、出来る限り抜いた上でご持参ください

※ 農業用、自動車用バッテリーの回収も無料にて常時お受けいたします

第2弾「廃油回収」

7月10日・11日 (11日は予備日)、当給油所にて、廃油回収を行います。後日FAXにて取りまとめいたしますので、よろしくお願いいたします。

この度、平成30年5月31日をもちまして、十勝池田町農業協同組合を退職させて頂きました。長い間公私にわたり色々とお世話になりましたことを、心より厚く御礼申します。組合員皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げま



5月31日付
【退職】
(昭和60年4月1日入組)
購買部 生活課

小枝政和さん

この5月末に定年退職いたしました。昭和57年に入組以来36年間、組合員の皆様はじめ役職員の方々には、大変お世話になりました。感謝申し上げます。また、6月から再雇用でお世話になりますので、変わらずご指導いただきます。ようお願い申し上げます。



6月1日付
【再雇用】()内は前職
(當農部 常農課 調査役)
當農部 常農課

竜川正之さん

人事異動

NTT設備事故防止のお願い

J A組合員の皆様

NTT東日本－北海道 北海道東支店

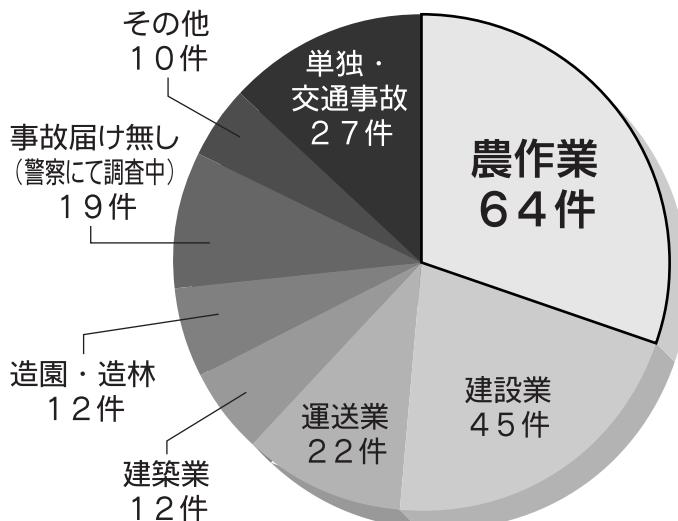
拝啓 時下皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、弊社の電気通信事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、農作業時期を迎えるにあたり、皆様の作業がお忙しくなるこの時期に、例年、農業機械や農作物運搬車両等による弊社設備の事故（特に、畑への出入りの際に電柱折損・ケーブル切断が多発）が増加しております。

万が一、事故を発生させた場合 多額の復旧費用を負担して頂くこととなりますので、運搬車両の荷台の収納状態等を確実に確認していただき事故を起こさないようご協力をお願い致します。

敬 具



作業事故によるNTT設備事故の内訳（帯広）



もし事故を起こしてしまったら……

- ・一般電話からは「局番なしの113番」へ
- ・携帯電話からは「0120-444-113」へ

本件の問い合わせ先

NTT東日本－北海道 北海道東支店 設備部 サービスセンタ

〒080-0803 帯広市東3条南12丁目2番地 NTT東ビル3F

☎ 0155-23-7964

J A グループ通信

J A グループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。J A 北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A 北海道中央会

本会北見支所が企画し、オホーツク地区のJ A広報誌を中心に好評連載中の「続・今こそJ A」を、ご紹介します。

今年は、協同組合の原点である「ロッヂデール原則」を再確認するほか、J Aグループが取り組む自己改革のご紹介を通じて、協同組合の歴史と経過を振り返る全12回の連載としております。

組合員に限らず、J A広報誌を購読する地域の皆さんにも、私たち協同組合の成り立ちや活動を知ってもらい、共感して頂きたいと考えております。

J A 北海道信連

J Aバンク北海道では、スポーツ振興や地域振興の観点から、「日刊スポーツ豊平川マラソン 春RUN！漫！」への協賛を行い、3年目となります。



大会ではゼッケンに「J Aバンク北海道」ロゴをつけたランナーを応援するとともに、特設ブースにちょりスも駆け付け、春のワクワクもらエールキャンペーンのPRや、抽選による日本ハム戦チケットプレゼント企画を行って大会を大いに盛り上げました。

ホ ク レ ン

ホクレンは3月14、15日に、新たな販路開拓に向けて食品バイヤーを対象にした「第12回 J Aグループ国産農畜産物商談会」(東京国際フォーラム)に出展しました。



「北海道こめ油」や「てんさい糖」、乳製品などを幅広く紹介したほか、ボトル形状やデザインをリニューアルしたホクレンの顆粒片栗粉「とろりんぱっ」を使ったから揚げや角煮の試食を提供し、北海道の安全で安心な農畜産物や加工食品の魅力を伝えました。

J A 共済連北海道

J A共済連では、今年もスタントマンによる交通事故の再現により危険性を疑似体験（スケアードストレイト技法）させる交通安全教室を、道内8つの高等学校で開催しました。体験した生徒からは「危険を再認識した」「ルールを守り、気をつけていきたい」などの感想が寄せられました。



このような活動で交通事故が減り、安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと考えています。

J A 北海道厚生連

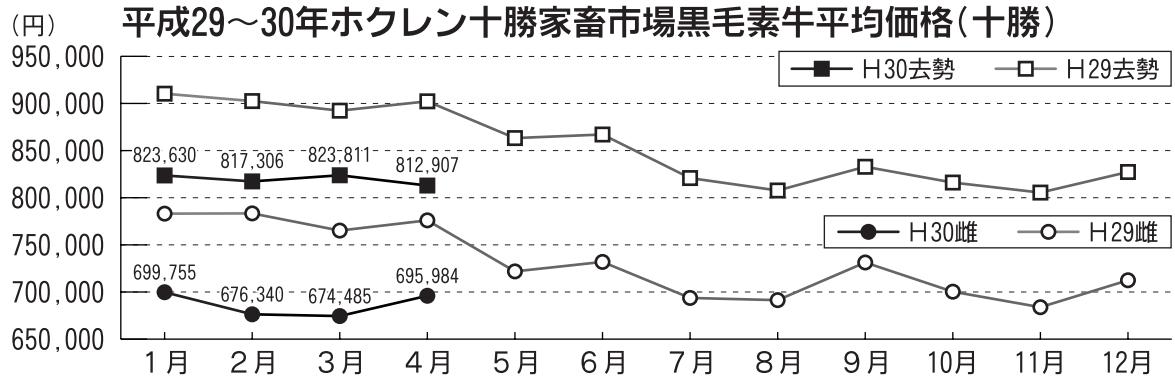
組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。



ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



畜産部通信 畜産部 畜産課



4月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

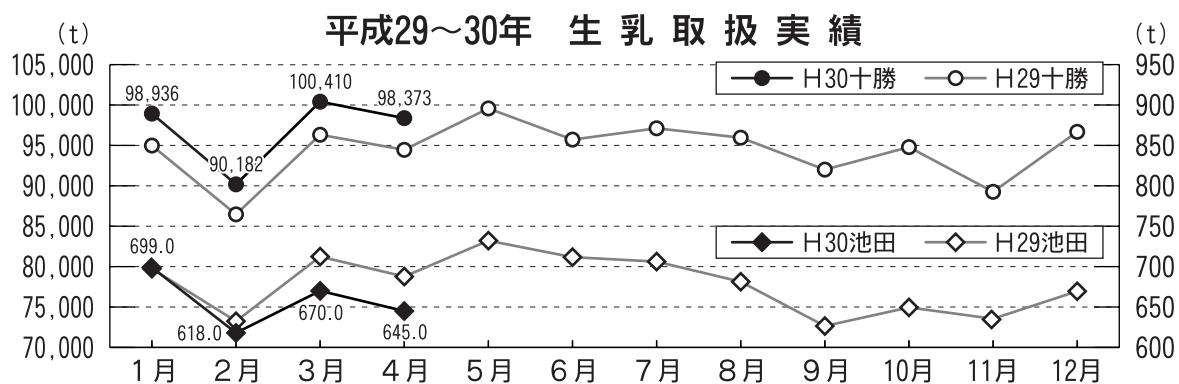
		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	745	817,902	
	マニュアル参加牛	440	823,382	59.1
	マニュアル認定牛	40	901,098	9.1
池田	和牛素牛	44	791,640	
	マニュアル参加牛	43	796,236	97.7
	マニュアル認定牛	4	908,820	9.3
雌	和牛素牛	465	695,984	
	マニュアル参加牛	269	682,279	57.8
	マニュアル認定牛	13	828,727	4.8
池田	和牛素牛	33	672,021	
	マニュアル参加牛	29	674,330	87.9
	マニュアル認定牛	2	780,840	6.9

4月ホクレン十勝枝肉市場 【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税抜)
7日 21日	黒毛去勢	A-5	2,410
		A-4	2,235
		A-3	1,968
	黒毛メス	A-5	2,369
		A-4	2,229
		A-3	1,993
F1去勢	B-3	B-3	1,315
		B-2	1,205
	B-3	B-3	1,365
		B-2	1,244
	F1メス		



平成29~30年 生乳取扱実績



4月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
3日	乳牛育成	529	562,909
	乳牛初妊	459	991,308
5日	乳牛経産	209	415,500
	乳牛初妊	401	991,039
19日	乳牛経産	131	387,786

4月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛才ス初生	165,448	▲ 1,812
F1才ス初生	311,841	+ 15,620
F1メス初生	208,241	+ 13,238
廃用牛	182,021	+ 8,567

**草地更新
3か年運動**

草地更新のすすめ

「今年はタンポポがやけに目立つなー!!」「黒穂（メドウフォックススタイル）が年々広がってるなー！」そんな声を多く聞きます。また、草地の草種構成（植生）割合の実態を調べると、シバムギやリードカナリーグラスが侵入している草地も少なくないようです。（下記調査結果参照）

畜産部では第7次振興計画の中で、本年からの3か年を草地更新3か年運動として、牧草の種子購入費用の助成も行っています。ぜひ、この機会に草地更新を実施しましょう！

なお、草地更新する際の留意すべきポイントは次のとおりです。手持ちの粗飼料や収穫見込み量を勘案した上で、植生改善に効果的な方法で計画的に草地更新を行いましょう。

★ ポイント ★ ~草地更新を行うにあたって~

● 牧草の播種にもっとも良いタイミングは 秋まき（8月中旬から9月上旬）です

雑草の生育期間を確保して除草剤を散布したり、耕起や堆肥散布作業を考慮すると、1番草の収穫から計画的な作業が必要です。

● 雜草によって草地更新の方法が異なります

雑 草	対 応 方 法
・シバムギ	→ 完全更新や除草剤の複数回使用が必要
・リードカナリーグラス	→ 完全更新や除草剤の複数回使用が必要
・ギシギシ	→ 播種当年、翌年の再生状況に応じた対応が必要
・メドウフォックススタイル	→ デントコーンの作付や除草剤の多回使用が必要

* 更新方法や除草剤の使い方など詳しい内容については畜産部まで問い合わせください。

● 更新する際には土壌改良資材（石灰、ようりん等）を施用します

土壤pHは作物の生育を左右する重要な要素です!!更新時に適正なpHに矯正することが大切です！土壌診断や資材の準備も計画的に!!

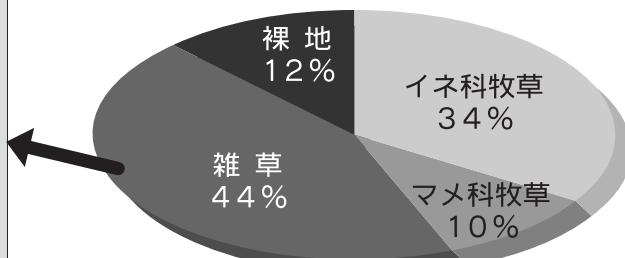
植生割合実態調査の結果

平成30年5月調査 調査ほ場数：78ほ場（池田町内）
(冠部被度を調査)

- ・植生割合はイネ科牧草34%、マメ科牧草10%、雑草・裸地が56%だった
- ・地下茎イネ科雑草（シバムギやリードカナリーグラス等）がおよそ4割を占めた
- ・牧草（イネ科・マメ科）割合が50%未満の更新対象となる草地がおよそ6割だった

～ 雜草の内訳～	
シバムギ	17%
リードカナリーグラス	15%
ケンタッキーブルーグラス	6%
ギシギシ	1%
その他の	5%
合 計	44%

草種構成（植生）割合%



理事会の動き

第3回

〈平成30年5月24日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入、脱退、資格変更について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 平成30年度職員研修旅行について
- (4) 職員給与の改定について
- (5) JAバンク基本方針に基づく「JAの経営状況に関する事項の報告」の報告について
- (6) 固定資産の取得について
- (7) 大口与信先の状況報告について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (2) 組合員の相続による出資金持分譲渡承認願いについて
- (3) 固定資産の取得について
- (4) 平成30年度コンプライアンスプログラムについて
- (5) 部会活動費の支出について
- (6) 信用事業方法書「金融機関等の業務代理」の一部変更について
- (7) 担保評価マニュアルに係る農地評価単価基準表の一部変更について

★ 協 議 案 ★

- (1) 特定協議者担当役員について
- (2) 下居辺農道整備に伴う固定資産（山林）について

2018 新緑祭ひがわせ

6月 21(木)~23(土)

とき 午前9時30分~午後6時

【但し、23日(土)は午後4時まで】

ところ Aコープ利別店南側駐車場
特設ジャンボテント

- ◆ 連合大売出し
- ◆ いけだ牛即売会
- ◆ 自動車・農機具展示会
- ◆ Aコープ利別店 応援セール



詳しい内容につきましては6月中旬の新聞折込チラシをご覧ください

お問い合わせ

Aコープ利別店 ☎ 015-572-2104

今年は4年に1度のイベント、「FIFAワールドカップ」がロシアで6月14日より開幕します。日本(60位)はグループBでコロンビア(16位)・セネガル(28位)・ポーランド(10位)と対戦します。どこも日本よりFIFAランキンギングが高いチームですがなんとか決勝トーナメントまで進んでもらいたいです!日本との時差は4~7時間があるので寝不足にならないよう頑張って応援したいと思います。※()内は5月17日時点でのFIFAランキンギングの順位です。日本は14位です。そして当JAでは上記に掲載しておりますように、「新緑祭」が6月21~23日の3日間開催されます。いけだ牛の即売会も行われますので是非ご来場下さい。

杉山

